

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成28年度】

主管課名(担当名)	水産振興課水産振興担当		
事務事業名	みらいの活力応援事業 (漁業後継者担い手確保育成支援事業)	事業番号	12650 (12535)
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-1 農林漁業の担い手対策
	施策目標	豊かな農林漁業を次世代につなぐまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	漁業者
	対象者の今後の予想	減少傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	①栽培漁業及び養殖漁業の推進 ②担い手の育成・確保と労働力確保対策 ③衛生管理の向上と根室産水産物の消費拡大	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	国際的な漁業規制等による漁獲量の減少、また魚価の低迷や全国的な魚離れ、燃油や資材の価格変動などにより厳しい状況下にある中、こうした環境を踏まえつつ持続的可能な漁業を目指すことを目的とする。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 協議会事業参加者数	70人	70人	70人				70人	70人
2 新規漁業就業者数	—	—	12人				50人	100人
3								
4								
事業費 (=下記内訳計)		H28予算		H28決算		H29予算		
		3,569		3,038		2,359		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源		3,569		3,038		2,359	
人員(人工)		0.17		0.17		0.17		
職員人件費 (=人員(人工) × 7,856 千円)		1,336		1,336		1,336		
総事業費 (=事業費+職員人件費)		4,905		4,374		3,695		
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)								
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	これまで、今後の漁業後継者・担い手の現状を分析、今後の事業展開を検討するための場として、「根室市漁業後継者・担い手懇談会」の開催を行ってきたところであるが、そうした漁業後継者・担い手の育成・確保に加え、「栽培漁業及び養殖漁業の推進」「衛生管理の向上と根室産水産物の消費拡大」を進める事業展開を図るため、平成28年度より「みらいの活力応援事業」を新設し新規事業に加え、これまでの「漁業後継者担い手確保育成支援事業」を移管した。
今後の動向・市民ニーズなど	漁協等関係機関との連携により、漁家所得向上のための各種支援施策を展開し、併せて協議化や法人化など将来に向けた検討を進めるとともに、受入・支援体制の拡充により担い手の育成・確保、若年就業者の定着を促進し、漁業経営基盤の強化に努める。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	先進地視察、PR販売促進事業、きれいな漁港づくり事業など各漁協青年部が積極的に事業に取り組んでおり、若年漁業者の資質向上に有効に結びついていると判断する。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 関係機関の意見をまとめるためには、市が事務局を担う必要がある。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 持続可能で安定的な漁業を目指すうえで、漁業後継者対策のほか、栽培漁業及び養殖漁業の推進、衛生管理の向上と根室産水産物の消費拡大など喫緊の課題があることから、平成28年度より新設した「みらいの活力応援事業」を積極的に取り組むことが必要不可欠である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 協議会への負担金、各種資格取得にかかる助成金のため、現時点ではない。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状ではない
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある 市内4漁協から負担金を徴収している。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) ※平成28年度より本事業は、「みらいの活力応援事業」へ移管。 <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成29年6月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【平成28年度】

主管課名(担当名)	農業委員会		
事務事業名	農業後継者対策事業	事業番号	10790
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-1 農林漁業の担い手対策
	施策目標	豊かな農林漁業を次世代につなぐまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	農業後継者
	対象者の今後の予想	減少
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	①ファームinねむろ(農業後継者と都市女性との交流会)②ふれあい交流事業(農業後継者との交流会)	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	農業後継者の成婚を図る	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(H32)	目標値(H37)
		H27	H28	H29	H30	H31		
1 農業後継者の成婚数	2組	2組	0組				5組	8組
2 「ファームinねむろ」等参加者	12名	8名	12名				20名	20名
3								
4								
事業費(=下記内訳計)			H28予算		H28決算		H29予算	
			450		450		450	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源				450		450	450
人員(人工)					0.20		0.20	
職員人件費(=人員(人工)×7,856千円)					1,571		1,571	
総事業費(=事業費+職員人件費)					2,021		2,021	450
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					-		-	
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)					168		168	

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	ファームinねむろを10月に開催していたが、参加女性が少なかったため9月に開催を変更し昨年より多くの参加があった。
今後の動向・市民ニーズなど	参加者の固定化はあるが、要望はあり今後も続く予想される。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	平成27年度に2組が成婚に至ったことから有効と考える。
	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	基盤産業である農業の発展のためには、市として責任がある。
	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	出会いの場、きっかけの提供を数多くつくる必要がある。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	基盤産業である農業の発展のためには、必要な事業である。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	国からの農業交付金が負担金として事業に充てているので、不可能である。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 既に負担がある
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	事業参加者から負担金等を徴収しているが、現在のところ見直す考えはありません。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (H 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

平成29年6月